CONTROL SYSTEM AT CRUSHING PLANT

Patent number:

JP1168363

Publication date:

1989-07-03

Inventor:

MITSUNARI SHIRO; others: 04

Applicant:

TOHOKU KAIHATSU KK; others: 01

Classification:

- international:

B02C25/00

- european:

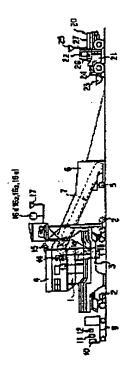
Application number:

JP19870327260 19871225

Priority number(s):

Abstract of JP1168363

PURPOSE: To perform an efficient crushing of a raw ore by a crusher under the control of a truck operator alone, by adjusting the conveying rate of a raw one conveying mechanism in accordance with the actual crushing condition of the crusher by the operator staying in a truck. CONSTITUTION: A raw one is fed from an ore conveying mechanism 7 to a crushing portion 1b of a crusher 1 and, at the time, the raw ore is unloaded from a truck 20 to the ore conveying mechanism 7. An operator staying in the hauling truck 20 detects the crushed condition of ore at the crushing portion 1b and controls the conveying rate of the ore conveying mechanism 7 as required without leaving the truck. This method permits an efficient crushing of the ore by the crusher with the aid of the truck operator along as well as continuous truck operation due to his unnecessary alighting from the truck, not only preventing the lowering of efficiency in ore truck loading operation but also making handling by the operator easy.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12)特許公報(B2)

(11)特許書号

第2628054号

(45)発行日 平成9年(1997)7月9日

(24)登録日 平成9年(1997)4月18日

(51) Int.Cl.

庁内整理番号 體別記号

FΙ

技術表示箇所

B02C 25/00

B02C 25/00

Α

発明の数1(全 7 頁)

(21)出願書号	特顧昭62-327260	(73)特許権者 9999999999 三妻マテリアル株式会社
(22)出順日	昭和62年(1987)12月25日	東京都千代田区大手町1丁目5番1号 (73)特許権者 9999999999
(85)公開番号 (43)公開日	特開平1-168363 平成1年(1989)7月3日	株式会社小松製作所 東京都港区赤坂2丁目3番6号
		(72)発明者 光成 史郎 岩手県一ノ関市芋沢161—60
		(72)発明者 佐藤 龍紀 岩手県東磐井郡東山町長坂宇西本町118
		(72)発明者 大矢 光雄 千葉県松戸市二ツ木1295— 8
		(72)発明者 二階堂 靖 埼玉県狭山市北入曽1331番地
	,	(74)代理人 弁理士 米原 正章 (外1名)
		客查官 西村 和美
		最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 破砕プラントのコントロールシステム

1

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】破砕部10を備えた破砕機1と、この破砕機 1の破砕部16に原石を搬送投入すると共に、搬送速度可 変の原石撤送機構と、との原石撤送機構に原石を投入す る積込車両で成る破砕プラントにおいて、 前記破砕機 1 側に、破砕部1bを撮影するテレビカメラ15

と、このテレビカメラ15の映像を発信するアンテナ17 と、前記原石搬送機構の搬送速度を、受信器が受信した 速度信号に基づいて制御するコントローラを設け、 前記積込車両の運転席28周囲に、モニタテレビ27と、前 10 記速度信号を送信する送信器26を設け、前記積込車両

に、前記アンテナ17から発信された映像を受信してモニ タテレビ27に映像を再生するアンテナ25を設けたことを 特徴とする破砕プラントのコントロールシステム。

【発明の詳細な説明】

2

[産業上の利用分野]

本発明は、ショベルローダ等の積込車両により大きな 原石を破砕機に投入し、その破砕機により小さく破砕す る破砕ブラントのコントロールシステムに関する。

(従来の技術)

破砕機の投入口とホッパとに亘って原石搬送機構を配 設すると共に、ショベルローダ等の積込車両で大きな原 石をホッパに投入し、その大きな原石を原石撤送機構に よって破砕機の投入口に搬送して破砕機の破砕部に投入 して小さく破砕する破砕プラントが知られている。

(発明が解決しようとする問題点)

かかる破砕ブラントにあっては、破砕機の破砕処理能 力に限界があるため破砕機に投入する原石の量を一定と すると、破砕する原石の大きさや硬さによって原石を破 砕処理できずに破砕部に堆積したり、破砕処理能力を最 5

ローラ12には第1、第2、第3、第4リレースイッチ34,34,34,34,と一対の第1、第2、第3、第4接点35,35,355,355,が設けられ、この第1~第4接点35,~35、側が前記第1、第2スイッチ30,31でスピードコントローラ10に接続されるようにしてある。

このようであるから、ショベルローダ20により第8図 に示すように大きな原石をホッパ6に投入する際に、オ ペレータは運転席28に座ったままの姿勢でモニタテレビ 27を見ることで破砕機1の破砕部1bの状態を目視し、そ れにより破砕機1の破砕状態を知り、それに基づいて送 10 信器26を操作して速度指令を出力することで電動モータ 8の速度を制御してコンベア7の撤送速度を破砕機1の 破砕処理能力に適した速度に調整し、その後に原石をホ ッパ6に投入してコンベア7で破砕機1に撤送する。例 えば、送信器26よりオペレータ2が2速信号を出力する と第2速度スイッチ32,と第1、第2表示スイッチ33,.3 3.がONし、第2リレースイッチ34が励磁して第2接点3 5. がONするからコントローラ10aに2速指令が出力され て電動モータ8は予め定めた2速の速度で回転すると同 時に第1、第2表示ランブ16, 16,が点灯してオペレー タがコンベア7の速度を知ることができる。

なお、電動モータ8の速度は段階的ではなく連続的に 制御しても良い。

[発明の効果]

積込車両のモニタテレビ27には**破砕機1の破砕部1bの** 映像が再生されるので、積込車両のオペレータは運転席* * 28に座ったままの姿勢でモニタテレビ27を見ることで破 砕機1の破砕部1bの状態を目視できる。

6

また、オペレータが運転席28に座ったままの姿勢で送信器26を操作して速度信号を発信することで原石搬送機構の速度が制御される。

このようであるから、オペレータは運転席28に座ったままの姿勢でモニタテレビ27を見ることで破砕機1の破砕部1bの状態を目視し、それにより破砕機1の破砕状態を知り、それに基づいて送信器26を操作して速度指令を出力することで原石搬送機構の速度を制御して原石の搬送速度を破砕機1の破砕処理能力に適した速度に調整できる。

したがって、積込車両のオペレータのみによって原石 を破砕機により効率良く破砕できると共に、オペレータ は積込車両より降りる必要がないので連続して積込車両 を稼動でき、積込車両による原石積込作業効率を低下さ せることもないばかりか、オペレータの操作も容易とな る。

【図面の簡単な説明】

20 図面は本発明の実施例を示し、第1図は全体正面図、第2図は平面図、第3図は自動、手動切換スイッチと手動速度コントローラの正面図、第4図はアンテナと表示灯の取付部側面図、第5図は運転室の平面図、第6図は速度制御部のブロック説明図、第7図はその回路図、第8図は原石投入動作説明図である。

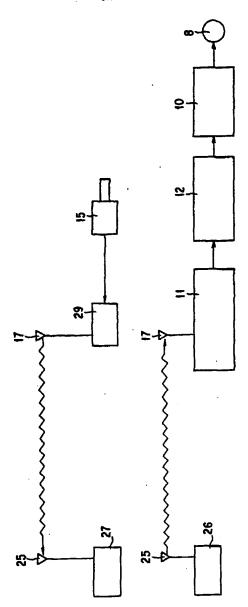
1は破砕機、10は破砕部、20はショベルローダ。

(第2図) (第4図)

17 16 162 163 164

13 17 16 162 163 164

【第6図】



.

フロントページの続き

(72)発明者 福本 武文

埼玉県狭山市入間川1545—95

(56)参考文献 特開 昭60-84166 (JP, A)

特開 昭60-61049 (JP, A)